

「他人事」ではない、「自分事」

大雪の見通し 猛吹雪、強風に警戒を

18日にかけて猛吹雪や吹きだまりによる交通への影響

◇積雪時は、「道幅が狭い」◇

- ① 無理に突っ込まない
- ② 並んで、走行しない

片側2車線の道路でも、雪が多くなると

2車線分の道幅が無い場所があります

無理をして車線数にこだわると、接触事故を引き起こします

極力、周りの車と距離をあけましょう

2020年02月17日 07時55分

発達する低気圧の影響で、17日の道内は雪を伴った非常に強い風が吹き大雪となる見通しです。

18日にかけて猛吹雪や吹きだまりによる交通への影響、暴風や高波に警戒して下さい。

札幌管区气象台によりますと、低気圧が発達しながら近づいている影響で、道内は17日から18日にかけて日本海側南部や太平洋側西部を中心に湿って重たい雪を伴って非常に強い風が吹く見込みです。

17日午前7時までの24時間に降った雪の量は、広尾町で29cm、帯広市で27cm、函館空港で24cm、室蘭市で23cm、札幌市で16cmとなっています。

18日午前6時までの24時間に降る雪の量は、日本海側南部とオホーツク海側北部で40cm、そのほかの地域で30cmと予想されています。

17日に予想される最大瞬間風速は日本海側南部と太平洋側西部で35メートル、日本海側北部で30メートル、そのほかの地域で25メートルとなっています。